分科会等名：　多文化共生分科会

1	所属委員会名（複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。）	地域研究委員会
2	委員の構成	20名以内の会員または連携会員
3	設置目的	海外で暮らす日本人が増加するとともに、国内で暮らす外国人は急激に増加している。日本の多文化性は、単一民族国家という幻想のもと従来目に触れにくいものだったが、近年それが顕在化しつつあり、多文化共生は日本社会の今後の課題として重要なものとなってきている。外国人看護師・介護士の受け入れ等が始まった。少子高齢化の現実から考えると、新たな外国人労働者の導入も今後考えられる。政府の方針として留学生30万人計画の骨子が定められた。また、国会ではアイヌ民族を先住民族とすることを求める決議が採択されるに至った。日本がさらに多文化化の方向に向かっていることは間違いがない。この分科会では、国内での調査研究に基づくのみならず、海外の多文化共生（多文化主義）の研究を検討し、国内の多文化共生政策に利する提言を行うことを目的とする。
4	審議事項	多文化共生の現状と課題を研究し、海外の多文化共生（多文化主義）と照らし合わせて、提言をまとめる。
5	設置期間	期限設置　平成20年11月27日～23年9月30日
6	備考	